### (19)日本国特許庁(JP)

# (12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号

## 特開平8-137913

(43)公開日 平成8年(1996)5月31日

(51) Int.Cl. <sup>6</sup> G 0 6 F 17/30	· 識別記号	庁内整理番号	F I			技術表示箇所	
17/60		9194-5L	G06F	15/ 40 15/ 21		<b>Z</b> .	
			審査請求		請求項の数78		(全 34 頁)
(21)出願番号	特顧平7-204698		(71)出願人	391011294			
				フィッシャー・サイエンティフィック・カ ンパニー FISHER SCIENTIFIC C			
(22)出顧日	平成7年(1995)8月10日						
(31)優先権主張番号	200577			OMP		214 1	IFIC C
(32)優先日	1994年8月10日		アメリカ合衆国ペンシルバニア州 15219, ヒッツバーグ, フォーブス・アペニュー				
(33)優先権主張国	*国 (US)						
	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,			711			•
			(72)発明者	ジェイ。	ムズ・エム・ジョ	ョンソこ	ン
					カ <del>合衆</del> 国ペンシノ		
•				プリッ	ジヴィル,オーン	プン・フ	メドー・サー
				クル 2			
		•	(74)代理人	弁理士	湯浅 恭三		
						į	最終頁に続く

### (54) 【発明の名称】 電子的出所追跡システム及び方法

#### (57)【要約】 (修正有)

【課題】 製品情報の探索結果を使用できる請求/購入システムと、ベンダの製品カタログに含まれる大量の製品情報を探索する手段との間に情報を伝送する電子的出所追跡システムを提供する。

【解決手段】 請求されることを欲する品目を少なくとも部分的に識別する情報は、ユーザによって入力され、情報と一致するカタログ品目についてデータベース36を探索して、探索結果として見出される少なくとも1つのカタログ品目を選択する手段によって利用される。カタログ品目を記述するテキストと、品目のイメージとを視認できる。選択されたカタログ品目を識別するデータは、請求生成手段へ送られ、請求生成手段が選択されたカタログ品目と対応する品目に対するエントリをもは、対応する所望のカタログ品目の1つ以上の在庫場所における入手可能性を検査して、品目を蔵置する在庫場所から所望の品目に対する1つ以上の購入注文を生成する。

